

【特別会計 決算の状況】

平成19年度牧之原市の各特別会計決算額は、次のとおりです。

平成19年度 牧之原市特別会計決算

特別会計名	予算現額 (円)	歳 入		歳 出	
		収入済額 (円)	収入率 (%)	支出済額 (円)	執行率 (%)
国民健康保険	5,145,123,000	5,140,510,695	99.9	5,020,592,587	97.6
老人保健	4,437,970,000	4,363,978,981	98.3	4,321,884,853	97.4
介護保険	3,341,261,000	3,157,455,388	94.5	3,045,031,679	91.1
土地取得	62,099,000	62,096,509	100.0	62,096,509	100.0
農業集落排水事業	13,156,000	13,119,997	99.7	11,449,314	87.0
計	12,999,609,000	12,737,161,570	98.0	12,461,054,942	95.9

【特別会計 決算の概要】

国民健康保険特別会計	<p>加入者は、9,437世帯（前年度比△85）21,795人（同△441）でした。</p> <p>年々の医療費増加の影響により、平成19年度に保険税率の引き上げを行いました。依然とした医療費の増加による市国保の保険給付費の負担増が続いており、特定健診や特定保健指導による医療費の抑制を進める必要性が高まっています。</p>
老人保健特別会計	<p>受給者数は、前年度に比べて354人減（前年比 95.05%）の6,800人でした。</p> <p>医療費支出額は、前年度とほぼ同額となっていますが、一人当たりの医療費では、前年比 105.5%と大幅な増となっています。（平成20年度から老人保健の受給者は、後期高齢者医療制度へと移行しております。）</p>
介護保険特別会計	<p>平成19年度末の介護認定者数は、1,788人で前年度対比103.2%であります。</p> <p>平成19年度は、第3期介護保険事業計画の2年目となりましたが、介護給付費は計画値の範囲内で実施できました。</p> <p>また、特定高齢者把握事業や包括的支援事業などの介護予防重視の諸施策も実施しました。</p>
土地取得特別会計	<p>新たな用地取得はありませんでしたが、道路用地の売却が1件ありました。</p> <p>また、平成9年度から平成11年度に取得した「緑と文化の丘公園整備事業（大沢・菅ヶ谷）」に係る用地先行取得借入金の元利償還を行いました。</p>
農業集落排水事業特別会計	<p>笠名地区で稼働している下水道事業で、現在64戸が使用しています。</p> <p>主に汚水処理施設の維持管理費と施設整備のために借り入れた費用の返済分を支出しました。</p>

【企業会計(水道事業) 決算の状況】

平成19年度牧之原市の水道事業会計決算額は、次のとおりです。

平成19年度 牧之原市水道事業会計決算

	予算現額 (円)	決算額 (円)	予算現額に対する 増減額 (円)	決算比率 (%)
収益的収入	1,103,133,000	1,088,398,045	△ 14,734,955	98.7
収益的支出	1,083,663,000	1,039,323,178	△ 44,339,822	95.9
資本的収入	112,424,000	125,132,325	12,708,325	111.3
資本的支出	438,811,000	430,356,706	△ 8,454,294	98.1

【水道事業会計 決算の概要】

安全でおいしい水の提供のため上水道の維持管理のほか、老朽管の布設替や県などの道路建設改良事業に合わせた配水管新規布設などを行いました。

なお資本的収支不足額3億523万円は減債積立金、建設改良積立金、当年度分消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金から補てんしました。